

富士宮西ロータリークラブ会報

Rotary



石川 俊洋会長

国際ロータリークラブ第2620地区 2024-2025年度
RI会長 ステファニー A. アーチック
会長 石川俊洋 幹事 大谷裕也

例会場 富嶽温泉 花の湯 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間
事務所 〒418-0003 静岡県富士宮市ひばりが丘805 富嶽温泉 花の湯内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>
TEL.0544-28-1126 FAX 0544-25-8182 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

No.11 通算 1582 号 2024年10月4日(金)

♪Rotary Songs 国歌、それでこそロータリー

ゲスト・ヴィジター

富士宮子ども舞台芸術表現会 代表 平林千亜紀さん

会長挨拶 会長：石川 俊洋 君

私事ですが、今年はいろいろなお役目が集中してしまっただ年で 特に忙しく動いているのが阿幸地区の区長、それから富士宮市管工事協同組合の理事長が今年4期目で最後の一年、そして富士宮西ロータリークラブの会長を務めさせていただいておりますが、もう10月に入り一年もアツという間に過ぎてしまう感じで毎日何をやってたのか分からなくなりそうです。

私の住む阿幸地区というところは、世帯数が約1200世帯で人口が3150人ぐらいで昔から区民の親睦行事が盛んにおこなわれています。ほぼ毎月何かの行事が開催されていますので休む暇がありません、9月には4年ぶりの敬老会を開催し、10月には氏神様である「悪王子神社」の秋の祭典が執り行われます。阿幸地区には神社が4社あり本社である悪王子神社は、春と秋の2回、稲荷神社は2月の初午祭、そして東西に山神社があり旧正月に祭典が執り行われます。

先日悪王子神社の祭典準備をしながら神社について少し調べてみました。そもそも阿幸地という地名は、「悪王子神社」の(あくおうじ)からとった地名で「悪」というのは強いという意味悪王子社というのは、京都の八坂神社内や、滋賀、千葉、埼玉など全国にあるそうですが一番近くにある

「悪王子神社」は、お隣富士市の「左富士神社」にあります。

悪王子社は、藤原氏により篤く信仰され平安京より広められたといわれています 阿幸地の悪王子神社は、863年(貞観)5年今から1161年前に創建され「火之御子神」が祭られ浅間大社の末社で古くからの富士山信仰で登山する人々の信仰を集めたそうです。

そもそもここに「悪王子神社」がお祀りされた要因は富士山の「貞観の大噴火」であり火伏や、火の仕事をする神であり、災害を鎮めるために富士登山の前に大社の湧玉池で禊を行い村山に向かう途中のこの地に火伏の神をお祀りしたのではないのでしょうか。

現在でも南海トラフ巨大地震が懸念され、いつ起きてもおかしくない状態にあります。それに加え台風や大雨の災害も日本中、いや世界中で様々な災害が起きています、どうかこの災害を少しでも鎮めて平和な生活ができますよう神仏にお参りし、心の準備をしておくのも防災対策の一つでもあるかとおもいます。

幹事報告

幹事 大谷 裕也 君

*別紙幹事報告書参照

出席報告

	会員数	計算会員数	出席	欠席	MU	比率
今週	19	18	15	4	0	83.3%

【会報委員会】 委員長：加藤康雄 委員：片岡博昌 宇佐美量三 渡邊奈津実 近藤千佳

欠席者：近藤憲司君、竹田浩富君、外木規之君、
渡邊奈津実さん

お祝い・記念日

結婚記念日 近藤憲司君 (S47. 10. 10)
渡邊奈津実さん (H27. 10. 10)

スマイル

○涼しくなって店も落ち着きました。 …石田道彦君
○10月には総選挙があります。日本の政治が変わるのかもしれない。 …貫名英舜君
○相続の大きな事案がやっと終了しました。 …後藤憲治君
○平林千亜紀様、本日は卓話よろしくお祈りします。
…若林眞治君

本日のプログラム

ゲスト卓話

富士宮子ども舞台芸術表現会 代表 平林千亜紀さん



私は、インド舞踊をやっていましたが、2021年に「こぶたの会」富士宮子ども舞台芸術表現会を立ち上げました。パンフレットにあるようにザックリお話しします。子供たちの創造活動の促進、芸術を鑑賞

するのではなく子供たちが実際にかかわり、音響、照明、ホールスタッフ、お客、このようなパンフレットづくりなどをやってもらう、社会ではいろいろな職業の人によって成り立っているのと同じです。舞台芸術という固い言葉で縛ってしまうと、習い事や舞台をやっている、舞台に興味を持っている子供達だけのものとなってしまいますが、例えば、スポーツ観戦などでも現場で見ているとハラハラドキドキします、これが子供たちに大切なことだと思います。この会を立ち上げたのは2021年コロナの流行で私たちのようなものは、舞台も出来ない、教室も出来ない、そして世界の情勢も変わり、YouTubeですとか、オンラインレッスン等で伝えられたのですが、それがいつの間にか逆転してしまい、オンラインでいいじゃないかという風潮が広がり、これではいけないと考えいろいろな方面で活動しているアーティストに集まってもらい「こども舞台芸術体験会」を行い、舞台を丸ごと体験してもらって

ます。2023年2月26日に文化会館で「第1回こども舞台フェスティバル」を開催し、子供たちにパフォーマンスから、裏方の仕事まで体験できる会を行いました。文化会館の協力で、全ての機器をオープンにもらい、子供たちが照明、音響、MCなども行い、色々な失敗もありましたが大変好評でした。対象は小学生ですが、中学生になってもOBとして協力してもらい10年、20年後の次世代に引き継いでいけたらと思います。

<質疑 貫名英舜君>

私も学生時代舞台をやっておられて、現在やっておられる事業は大変意義のある仕事をしていると感銘を受けました。子供たちは、デジタルコンテンツだけでわかったように思っていますが、舞台とデジタルの違いは、目と耳だけではだけでは感じられない、特に、においも含めて五感で感じるもので、デジタルでは得られない体験になると思われま。幼児教育は野山を歩く、野菜を育てるなど自然との一体化などが中心になっていますが、これはこれでよいと思いますが、富士宮では行政が薄いという点が問題で、富士ではロゼシアターを中心に芸術に関わっている所が違うように思われます。

<質疑 岡村吉彦君>

・インド舞踊を始めたきっかけは何ですか？

私は幼稚園の教諭をやっており、いろいろな習い事をやっていましたが、新聞で見て教室に飛び込んだ次第です。

・子供も習い事は週1回とか、決まっているようすが？

今年は夏休みに行いましたが、先生それぞれで、何時でもよい方もいるし、様々です。

